

令和7年第9回
教育委員会定例会教育長報告

令和7年9月18日（木）

- | | | |
|----|--------------------------------------|--------------------|
| 1 | 令和7年第3回市議会定例会一般質問対応状況について | 資料1 |
| 2 | 令和6年度 学校保健統計書について | 資料2 |
| 3 | 令和7年度 教育課題夏季研修出席状況について | 資料3 |
| 4 | 令和7年度 武蔵村山市版全国学力・学習状況調査結果報告書
について | 資料4 |
| 5 | 令和7年度 武蔵村山市立学校研究発表会について | 資料5 |
| 6 | 第20回地区ふれあいスポレク大会の開催について | 資料6 |
| 7 | 第52回武蔵村山市民駅伝競走大会の開催について | 資料7及び
資料7（別冊） |
| 8 | 栄村との姉妹都市交流事業の開催について | 資料8 |
| 9 | 第56回市民文化祭の開催について | 資料9
（別冊） |
| 10 | 第28回武蔵村山市生涯学習フェスティバルの開催について | 資料10及び
資料10（別冊） |
| 11 | その他 | |

令和7年第3回市議会定例会一般質問対応状況について

質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 要 旨
1 清 水 議 員 (新政会)	ランニング のまち武蔵 村山に！狭 山丘陵の自 然を活かし たランニン グコースに ついて	①かたくりの湯、総 合体育館、モノレール 新駅を活用するラン ニングコースの設定 について	狭山丘陵の多摩湖や狭山湖周辺には ランニングやウォーキングに適した複 数のコースがあり、健康維持や運動不 足、ストレスの解消などを目的に、多 くの方が御利用されていることは、承知 をしているところでございます。 ランニングコースの設定につきましては、走行距離、高低差や横断歩道が少 なく道幅が広い道路などの安全性を確 認する必要がございますので、関係機 関等の御意見を伺いながら、かたくり の湯や総合体育館等を活用した、多 くの方が利用できるコースを考えてまい ります。
2 前 田 議 員 (公明党)	中学校部活 動の今後に ついて	少子化や教職員の 働き方改革などを背 景に部活動の環境が 大きく変化している。 ①本市の現状と課 題について。	本市では、各校に部活動指導員等を 配置し、外部人材を任用するなどの取 組を進めているところでございます が、地域移行を進めるに当たっては、地 域人材や協力団体の確保、報酬財源等 が課題であると考えております。
		②今後の方向性に ついて。	現在、中学校に在籍する生徒数が減 少している中では、地域移行だけでなく、各中学校における部活動指導形態 の見直しや、市内合同部活動の実施な ど、実現が可能なものから進めていき たいと考えております。
3 鈴 木 議 員 (市民の力)	生徒の主体 的な活動に ついて	彦根市で、全国的に 見て珍しい取組、生徒 会長公約実現事業を 始めた。生徒の主体的 な活動促進のために、 本市でも導入を検討 すべきと考えるが、見 解は。	現在、本市では、中学校における生徒 会活動の活性化を図るため、「生徒会連 絡会」を実施し、生徒会同士の意見交換 を行っているところでございます。 本市といたしましては、連絡会での 生徒の意見交流から、学校運営やまち づくり学習に波及することを期待して おります。 このような状況から、本市では、彦根 市での取組と同様の取組を実施するこ とは考えておりませんが、今後も生徒 の主体的な活動を推進してまいります ので、御理解を賜りますようお願いい たします。

質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 要 旨
4 土 田 議 員 (新政会)	小・中学校に おける水泳 実技授業に ついて	体力の向上及び命 を守るためにも水泳 実技授業は重要と考 える。しかし、全国的 に廃止や座学に変更 される動きが加速し ている。その背景と本 市の見解について伺 う。	水泳指導につきましては、プールの 老朽化やその維持管理、教員の負担軽 減及び気候変動による熱中症対策等の 観点から、授業時間の縮小や外部施設 の活用等を実施する自治体が増えてき ております。 本市では、水泳指導は、水難事故防止 等の観点から重要な指導であると考え ているため、学習指導要領に則り実施 してまいりますが、このような状況を 踏まえ、水泳指導の時期を6月初旬頃 から始めたり、夏季休業中の水泳指導 を廃止したりして、児童・生徒の安全面 等を考慮しながら指導を行っております。
5 木 村 議 員 (市民の力)	子どもの居 場所づくり について	家庭の抱える困難 は深刻化し、地域のつ ながりも希薄化して いる。子どもが安心して 過ごせる居場所づく りの必要性につい て伺う。 ①学校の現状と課 題。	学校での現状につきましては、小学 校では、夏季休業期間中に自習教室を 1週間程度設定しております。また、雷 塚図書館では、夏季休業期間中に小・中 学生を対象に、2階の地区会館学習室 を利用した読書スペースを、市民会館 では、長期休業中に小学生から高校生 までを対象に、学習スペースを提供し ております。 さらに、放課後には放課後子供教室 や地域未来塾、学校校庭開放を実施し、 週末には土曜日チャレンジ学校を実施 するなど、児童が安心して過ごせる居 場所を提供しております。 現在、児童の居場所を提供する取組 につきましては、登校時間帯に対応し ていないため、本市における課題など を整理しているところでございます。
6 遠 藤 議 員 (公明党)	スポーツジ ム利用料の 医療費控除 と予防医療 について	①総合体育館で実 施する場合の条件等 を伺う。 ②実施している立 川市の取組状況や利 用者数を伺う。	総合体育館でのトレーニング室利用 料を医療費控除に適用する場合には、 「健康増進施設」として厚生労働大臣 からの認定を受け、かつ運動療法を行 うに適した施設として厚生労働省の 「指定運動療法施設」の指定を受ける ことが必要でございます。 立川市に伺ったところ、泉市民体育 館が平成29年2月に「健康増進施設」 の認定、同年7月に「指定運動療法施 設」の指定を受け、運動プログラムの提 供や個別指導といった取組を行ってい

質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 要 旨
6 遠 藤 議 員 (公明党)	スポーツジ ム利用料の 医療費控除 と予防医療 について	②実施している立 川市の取組状況や利 用者数を伺う。	るとのことでございます。利用者数に ついては、年間2、3件の市民からの相 談はあるものの、医療費控除の手続き にまで至るケースはなく、令和5年度 及び6年度の利用者数は0件であると のことでございます。
		③高血圧・糖尿病等 の予防対策として今 後の取組を伺う。	総合体育館では、高血圧・糖尿病等の 予防に関する事業は開催しておりませ んが、利用者個人の症状や主治医から の運動制限の有無等を確認した上で、 その方に適した各種教室の案内や有酸 素運動・トレーニングマシンの利用を 指導しているところでございますので、 御理解を賜りますようお願いいた します。
7 内野和典 議 員 (新政会)	野山北公園 水田学習に ついて	昭和 54 年度から継 続して行っている水 田学習。 ①各校共通の取組 内容について。	教育委員会では、小学校5年生の児 童を対象に、野山北公園内学習田にお いて、水田学習を実施しております。各 校共通の取組内容は、田植え及び稲刈 りとなっており、任意で脱穀を行って いる学校もございます。
		②現状における課 題、事業を継続してい くために必要な支援 について。	水田学習の現状における課題でござ いますが、指導員の高齢化やバスによ る移動手段を確実に確保することであ ると考えております。 また、事業を継続するために必要な 支援につきましては、水田学習推進委 員会における資料作成及び日程調整等 の事務的支援や学習実施日に十分な人 員を確保することにより、効果的な水 田学習が期待できるものと考えており ます。
	東京 2025 デ フリンピック について	日本で初開催とな るデフリンピック。ス ポーツ都市宣言を行 っている本市として、 機運醸成や参画に向 けたこれまでの取組 内容を伺う。	デフアスリートのための国際スポー ツ大会「第 25 回夏季デフリンピック競 技大会 東京 2025 (ニーゼロニーゴー)」 が、令和7年11月に開催されます。本 市では、この機を捉え、児童・生徒が共 生社会について考え、行動するきっか けとなるよう、小学校2校において、日 本代表内定選手を講師として招き、令 和7年6月にスポーツ体験授業を実施 いたしました。 また、令和6年度には、開催案内の市 報への掲載のほか、令和7年度におい ては、チラシやエンブレムバッジの配

質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 要 旨
7 内野和典 議 員 (新政会)	東京 2025 デ フリンピック について	日本で初開催となるデフリンピック。スポーツ都市宣言を行っている本市として、機運醸成や参画に向けたこれまでの取組内容を伺う。	布、ポスターの掲示を行ったところでございます。 今後の取組でございますが、小学校3校、中学校1校においてデフリンピック競技の観戦、また、キャラバンカーの巡回が予定されております。
8 大 野 議 員 (新政会)	総合体育館 の周辺設備 について	①体育館周辺のベンチの状態について伺う。	総合体育館周辺のベンチにつきましては、屋外ランニング走路に8台、体育館西側ロータリーに7台、合計15台のうち一部損傷や傷みがあるベンチが7台、使用不可のベンチが4台あることを確認しておりますので、今後、修繕を行う予定でございます。
		②体育館周辺の照明時間の延長について伺う。	体育館周辺の照明につきましては、季節に応じて午後4時から午後6時30分までの間で点灯し、消灯時間は近隣住宅等への配慮から午後10時に消灯する設定になっておりますので、消灯時間を変更する予定はございません。
		③新たに体育館の入口付近にトイレの設置ができないか伺う。	屋外ランニング走路の利用者に対しましては、体育館内及び総合運動公園運動場第一運動場付近のトイレを御利用いただくよう御案内をしておりますので、体育館の入口付近にトイレを設置する予定はございません。
9 田 口 議 員 (新政会)	武蔵村山市 駅伝競走大会の運営について	①体育協会との連携について。	市民駅伝競走大会につきましては、参加選手の安全確保、大会の円滑な運営を期するため東大和警察署、北多摩西部消防署を始めとする関係機関及び協賛企業と連携し、開催しております。 体育協会につきましては、各中継所で次走者を整列させるなどの業務に御協力いただいております。
		②参加者の応募方法について。	応募につきましては、指定の参加申込書に必要事項を記入し、スポーツ振興課へ提出いただいておりますが、令和7年度は、インターネットからの申込みも可能とする予定でございます。
		③大会当日のスタッフの配置について。	スタッフの配置につきましては、参加選手等の安全を確保するため、専門の交通誘導警備員を配置するほか、集計等の計測業務を業者に委託しております。 また、当日のスタッフにつきまして

質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 要 旨
9 田 口 議 員 (新政会)	武蔵村山市 駅伝競走大 会の運営に ついて	③大会当日のスタ ッフの配置について。	は、関係機関の職員、関係団体の方々に、ランナーの先導や救護、会場設営、中継所、監察員、受付などの業務に御協力をいただいております。
10 田 村 議 員 (日本共産党)	学校開放事 業における 体育館エア コン代徴収 について	①26 市で体育館使 用料を徴収している 市の数。 ②そのうちエアコン 代を別途徴収して いる市の数及び金額。	体育館使用料を徴収している市につきましては、26 市中 18 市でございます。 また、空調設備使用料を別途徴収している市につきましては、26 市中 6 市で、本市のほか、稲城市は 1 時間当たり 500 円、羽村市は 1 時間当たり 600 円、八王子市は空調設備の動力源の種類により 1 時間当たり 500 円から 1,500 円、立川市は小学校 1 回当たり 150 円、中学校 1 回当たり 200 円、町田市は 1 時間当たり 300 円を徴収しております。 なお、清瀬市につきましては、体育館使用料に空調設備使用料が含まれており、1 時間当たり 850 円でございます。
		③公共施設使用料 見直しの進捗。	公共施設の使用料につきましては、現在、各施設に係る光熱水費等の維持管理経費等の経費をもとに、各施設の使用料を試算しているところでございます。
11 内野直樹 議 員 (日本共産党)	子どもも大人も安心で きる不登校 支援につい て	①本市における不 登校の児童・生徒数及 び全児童・生徒に占め る割合。	本市独自の調査では、令和 6 年度における不登校児童数は 88 人であり、不登校出現率は 2.42%となっております。また、不登校生徒数は 185 人であり、不登校出現率は 9.54%となっております。
		②不登校の要因に 対する聞き取り方法 とその特徴。	不登校の要因に対する聞き取り方法につきましては、学校が当該児童・生徒やその保護者と面談を行うなどして、どのような要因によるものか把握に努めております。本市における不登校要因といたしましては、「学校生活に対してやる気が出ない」、「不安・抑うつ」、「生活リズムの不調」、「学業不振」等の相談が多いことが特徴となっております。

質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 要 旨
11 内野直樹 議 員 (日本共産党)	子どもも大人も安心して きる不登校 支援について	③本市の不登校支援策。	本市の不登校支援策といたしましては、教育相談室や適応指導教室による相談や通所による支援を行っているほか、東京都の不登校施策を活用し、第三中学校チャレンジクラスの設置やインターネット上の仮想空間で交流するバーチャル・ラーニング・プラットフォームを運用するなど、充実を図っております。
	混迷を極めるマイナ保険証は見直しを	国は国民健康保険証を今年度末まで使える等の措置を行った。 ②修学旅行時の保険証コピーの取扱いは。	各学校は、これまで修学旅行等において、児童・生徒に対して、被保険者証の写しの提出を求めておりましたが、現在は、文部科学省及び厚生労働省からの通知を受け、マイナポータルからダウンロードした医療保険の資格情報の写しについて提出を求める学校もございます。提出を求めている学校につきましましては、医療機関等を受診する際、保護者と直接連絡を取るなどの対応を行っております。

学校保健統計書

令和 6 年 度

令和 7 年 9 月

武蔵村山市教育委員会

目 次

I 定期健康診断計測結果

- 1 学年別身長・体重の平均値・・・・・・・・ 1
 - (1) 令和6年度
 - (2) 平成20年度から令和5年度まで

II 疾病異常等調査結果

- 1 学年別疾病異常被患者数・・・・・・・・ 4
- 2 学校感染症等による出席停止者数・・・・ 6
- 3 就学児童疾病異常被患者数・・・・・・・・ 8

III 各種検診検査結果

- 1 心臓検診検査結果・・・・・・・・ 9
- 2 尿検査結果・・・・・・・・ 12

I 定期健康診断計測結果

1 学年別身長・体重の平均値

(1) 令和6年度

校種	学年	区分 男 女別		身長 (c m)		体 重 (k g)	
				男	女	男	女
小 学 校	1 年			115.5	115.5	21.1	21.0
	2 年			122.3	121.7	24.3	23.9
	3 年			128.8	127.2	28.5	26.8
	4 年			133.8	134.0	31.8	30.8
	5 年			138.8	140.4	34.9	35.1
	6 年			145.7	148.0	39.6	41.1
中 学 校	1 年			153.8	151.7	46.3	44.7
	2 年			160.4	154.9	50.1	48.7
	3 年			165.5	155.7	55.4	49.4

(2) 平成20年度から令和5年度まで

① 身長

(単位：cm)

校種	学年	年度 男女別	20		21		22		23		24		25		26		27	
			男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
小学校	1年		116.4	115.5	116.4	115.1	116.3	115.9	116.6	115.1	116.2	115.0	116.6	114.8	116.0	115.1	116.2	115.4
	2年		122.3	121.4	122.1	121.3	122.7	121.1	122.1	121.7	122.6	121.4	122.2	121.0	122.6	120.7	122.1	121.2
	3年		127.7	126.8	128.2	127.0	127.6	126.9	127.9	126.4	127.8	127.4	128.2	127.0	127.9	126.6	128.2	126.6
	4年		133.6	133.0	132.9	132.5	133.4	132.9	132.8	132.8	133.3	132.7	133.2	133.4	133.5	133.2	133.2	132.4
	5年		138.7	140.4	138.6	139.5	138.2	139.2	138.4	139.5	137.9	139.3	138.6	139.0	138.4	140.0	139.0	139.9
	6年		144.8	146.5	145.1	147.4	144.6	145.8	144.2	146.0	144.8	146.1	144.0	145.8	144.6	145.6	144.2	146.6
中学校	1年		152.3	152.0	152.0	151.9	150.2	152.3	152.2	150.8	152.2	151.4	152.5	151.2	151.5	151.5	152.3	151.0
	2年		159.3	154.4	160.1	155.3	159.0	154.9	159.3	154.9	159.6	154.2	159.8	154.0	160.6	154.2	158.9	154.9
	3年		165.4	157.2	164.9	156.0	165.2	156.7	165.7	156.5	164.9	156.5	165.0	155.6	165.1	156.2	165.4	156.0

校種	学年	年度 男女別	28		29		30		令和元		2		3		4		5	
			男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
小学校	1年		115.8	114.8	115.9	115.8	116.2	115.0	115.9	115.8	117.4	116.6	116.4	115.4	117.1	115.4	116.4	116.1
	2年		122.0	121.6	121.8	120.8	121.8	121.9	122.1	120.6	123.2	123.0	122.2	121.4	122.6	121.5	123.3	121.4
	3年		127.6	126.9	127.7	127.2	127.9	126.7	127.5	127.8	129.5	128.3	127.8	127.9	128.0	127.8	128.3	127.9
	4年		133.3	132.4	133.0	132.9	133.0	133.2	133.2	132.6	134.1	135.4	133.9	133.5	133.3	134.6	133.5	134.0
	5年		138.6	139.0	138.2	139.0	138.5	139.7	138.3	139.6	140.1	141.3	138.8	141.3	139.8	140.5	139.2	141.0
	6年		145.3	146.5	144.6	145.9	144.9	145.7	144.2	146.3	146.3	148.0	145.6	146.6	145.2	148.0	146.1	147.0
中学校	1年		152.0	151.8	152.5	152.0	152.4	151.6	152.6	151.1	154.2	152.5	152.8	151.9	153.7	151.6	153.2	152.7
	2年		159.9	154.4	159.6	154.9	160.5	154.9	159.7	154.5	161.8	154.8	160.1	154.6	160.5	154.8	160.6	154.3
	3年		164.5	156.5	165.2	155.8	165.5	156.4	165.6	156.3	166.5	156.6	165.7	156.1	165.9	156.2	165.6	156.3

② 体重

(単位: kg)

校種	年度 男 女別 学年	2 0		2 1		2 2		2 3		2 4		2 5		2 6		2 7	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
小学校	1年	21.5	21.0	21.4	21.2	21.5	21.4	21.7	21.0	21.6	20.8	21.7	20.6	21.1	20.8	21.2	21.2
	2年	24.3	23.6	24.0	23.2	24.1	23.8	24.0	24.0	24.5	24.0	24.1	23.2	24.4	23.0	23.8	23.6
	3年	26.9	26.2	27.5	27.0	26.8	26.3	27.2	26.7	27.2	27.0	27.4	26.7	27.2	26.0	27.5	25.9
	4年	31.2	29.9	29.6	29.5	30.5	30.0	29.9	29.7	30.3	30.2	30.3	30.3	30.9	30.1	30.3	29.2
	5年	35.0	35.0	34.5	33.7	33.6	33.8	34.3	34.0	33.6	33.9	33.8	34.2	33.8	34.3	34.5	34.0
	6年	38.9	39.3	39.3	40.0	38.9	38.7	37.8	38.8	38.7	38.9	37.7	38.3	38.3	39.4	37.9	39.3
中学校	1年	44.7	44.6	43.9	43.7	44.1	44.6	44.6	42.7	43.7	43.1	44.5	42.7	42.4	43.2	43.2	44.0
	2年	49.6	46.7	50.7	48.1	48.7	47.6	50.0	47.9	50.3	46.4	49.0	46.6	49.2	46.6	48.7	47.0
	3年	54.8	50.2	54.1	49.2	55.0	51.3	54.7	50.0	55.2	50.4	55.7	48.7	53.4	49.5	54.5	49.6

校種	年度 男 女別 学年	2 8		2 9		3 0		令和元		2		3		4		5	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
小学校	1年	21.3	20.7	21.1	21.6	21.6	20.9	21.2	21.1	21.9	21.3	21.6	21.2	22.1	21.0	21.4	21.4
	2年	23.9	23.9	23.9	23.3	23.8	24.2	24.3	23.4	24.9	24.3	24.3	23.7	24.7	23.9	25.2	23.6
	3年	27.0	26.8	26.8	26.8	27.4	26.4	26.8	27.3	29.1	27.4	27.6	27.1	27.9	28.2	28.0	27.2
	4年	30.9	29.4	30.2	30.1	30.4	30.4	30.6	29.7	31.8	32.1	32.2	31.0	31.6	31.3	31.3	30.9
	5年	34.3	33.5	34.4	33.8	33.8	34.4	33.5	34.3	36.4	35.1	34.8	35.7	36.4	35.4	35.2	36.0
	6年	39.0	39.0	38.4	38.1	39.0	38.6	37.8	39.2	40.2	40.6	40.1	39.5	39.3	41.3	40.7	40.4
中学校	1年	43.4	43.3	44.3	43.5	43.7	43.3	44.5	43.8	46.1	44.3	45.1	45.0	45.6	44.2	44.9	45.7
	2年	49.1	47.5	49.2	47.1	49.7	47.8	49.0	46.9	52.6	47.6	50.2	48.0	50.7	48.3	50.9	47.1
	3年	54.4	49.6	54.4	49.6	54.1	49.9	54.8	50.4	56.2	49.9	56.0	49.6	54.9	49.9	55.1	50.2

Ⅱ 疾病異常等調査結果

1 学年別疾病異常被患者数

男女別	校種	区分 学年	受診者数	栄養状態		脊柱側弯症・脊柱異常	胸郭異常	四肢異常	裸眼視力				眼鏡・コンタクト装用者	眼疾患			難聴
				栄養不良	肥満傾向				10以上	10未満 07以上	07未満 03以上	03未満		感染性眼疾患	アレルギー性眼疾患	その他の眼疾患	
男	小学校	1	296		9	1		1	208	54	22	3	10		32	8	1
		2	297	1	14	2			201	54	31	6	11		30	7	2
		3	290		27	3			183	57	31	11	16		34	2	3
		4	288	3	29	1			180	34	38	20	27		29	2	
		5	345	1	35	5		1	214	38	43	22	45		30	4	
		6	305	1	37	5	2		171	36	51	20	46		21	2	
		計	1,821	6	151	17	2	2	1,157	273	216	82	155	0	176	25	6
	中学校	1	310		9	1	1		179	27	37	26	58	1	51	4	
		2	314		12	1	1	1	153	46	47	25	71		61	3	
		3	315	4	11	1	1		139	36	52	33	83		44	3	
		計	939	4	32	3	3	1	471	109	136	84	212	1	156	10	0
女	小学校	1	266		10	3			193	46	19	5	11		21	3	
		2	295		11	1			197	49	26	14	15		16	4	1
		3	300		13	1			176	44	44	23	25		24	6	2
		4	321	1	21	4			167	57	50	29	39		19	1	
		5	286	2	23	6			144	44	44	26	50		19	3	2
		6	295		28	3	1		146	39	52	30	60		18	4	
		計	1,763	3	106	18	1	0	1,023	279	235	127	200	0	117	21	5
	中学校	1	308	1	4	2			144	43	51	20	71		44	3	
		2	273	1	5			1	112	29	47	25	95		57	5	
		3	316	3	9	2			101	39	50	23	139		42	1	
		計	897	5	18	4	0	1	357	111	148	68	305	0	143	9	0

『令和6年度学校保健統計調査』

(注1) 空欄は、該当者なしを示すものである。

計の欄のみ該当者がなしでも0と表記。

(注2) /は調査対象学年でないことを示すものである。

(注3) 健康診断では判定されず、個別受診等で診断され、その結果を学校が把握している場合の人数を含んでいるため、各種検診結果とは数値が異なる。

(単位：人)

耳鼻咽喉疾患			皮膚疾患			結核		心臓		尿	尿	その他				歯科及び口腔					
耳 疾 患	鼻 ・ 副 鼻 腔 疾 患	口 腔 咽 喉 頭 疾 患	感 染 性 皮 膚 疾 患	ア レ ル ギ ー 性 皮 膚 疾 患	そ の 他 の 皮 膚 疾 患	結 核	精 密 検 査 対 象 者	心 臓 疾 患	心 電 図 異 常	尿 蛋 白 検 出	尿 糖 検 出	気 管 支 喘 息	腎 臓 疾 患	言 語 障 害	そ の 他 の 疾 病 ・ 異 常	受 診 者 数	う 歯		歯 周 疾 患	歯 列 ・ 咬 合 ・ 顎 関 節 の 異 常	そ の 他 の 歯 ・ 口 腔 の 疾 病 ・ 異 常
																	処 置 完 了 者	未 処 置 歯 の あ る 者			
39	64	7		23	7			5	7			10		1		295	31	62		1	4
27	62	2		19	12		1					8		2		297	48	65		2	4
32	47	1	1	35	14							3				289	56	78		1	1
29	56	5		27	9			1		2				1	1	280	77	72		7	
36	63	2		31	5		1	2		1	1	3	1	1	1	340	66	55		2	1
27	53	1	1	29	6		1			2	1	8				303	70	53		2	
190	345	18	2	164	53	0	3	8	7	5	2	32	1	5	2	1,804	348	385	0	15	10
33	88	2		27	7		3	7	1	9		8	1	2	10	302	54	32	1		2
31	79	6		19	7			1		10	1	9		2	2	317	78	33	2		2
22	63	2		26	3					8		10			4	311	76	39	8	3	5
86	230	10	0	72	17	0	3	8	1	27	1	27	1	4	16	930	208	104	11	3	9
39	39	1	1	5	5			3		1		2				264	21	53		2	3
31	38	4		23	5			3		1		6	1			290	52	55		4	5
40	43	5		21	6					1		3				297	63	62		1	2
31	52	3		16	5			1		3		9	1	2		317	86	68		3	1
22	30	3		12	4		1			3	1	3				283	56	54			
25	43	2		13	2			3		5	1	4				292	61	62		1	
188	245	18	1	90	27	0	1	10	0	14	2	27	2	2	0	1,743	339	354	0	11	11
19	71	1		19	3		1	3	11	3	1	2		1	6	296	80	31	9	3	2
22	65	3		25	1		1	4		2		6	1		6	264	77	39	2		1
16	57			18	5			2		7	1	3			9	309	92	41	7	1	4
57	193	4	0	62	9	0	2	9	11	12	2	11	1	1	21	869	249	111	18	4	7

2 学校感染症等による出席停止者数

小学校

(単位：人)

病名	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
第一種													0
エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱、急性灰白髄炎（ポリオ）、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群（SARSコロナウイルス）、中東呼吸器症候群（MERSコロナウイルス）、特定鳥インフルエンザ													
第二種													
インフルエンザ	1					4	5	15	290	162	50	30	557
百日咳													0
麻疹													0
流行性耳下腺炎	1		3				2	1	2	1			10
風疹													0
水痘		5	3					1	1	2	2	2	19
咽頭結膜熱	1	1											2
新型コロナウイルス感染症	10	3	9	22		30	10	2	14	27	26	8	161
結核													0
髄膜炎菌性髄膜炎													0
第三種													
腸管出血性大腸菌感染症													0
流行性角結膜炎		1	2				1						4
急性出血性結膜炎													0
コレラ													0
細菌性赤痢													0
腸チフス・パラチフス													0
溶連菌感染症	17	33	32	21		17	19	17	12	22	21	18	229
ウイルス性肝炎													0
手足口病			4			2	1						7
伝染性紅斑													0
マイコプラズマ感染症	1	10	28	8		5	28	31	18	1			130
その他の （ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルス等）		4	1						1			1	7
ヘルパンギーナ													0
帯状疱疹													0
その他													0
合計	31	57	82	51	-	58	69	67	338	215	99	59	1,126

『令和6年度学校保健統計調査』
 (注1) 空欄は、該当者なしを示すものである。合計欄のみ該当者がなしでも0と表記。
 (注2) /は調査対象月でないことを示すものである。

中学校

(単位：人)

病 名		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
第一種	エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱、急性灰白髄炎（ポリオ）、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群（SARSコロナウイルス）、中東呼吸器症候群（MERSコロナウイルス）、特定鳥インフルエンザ													0
	第二種													
第二種	インフルエンザ	2					1		6	133	34	4	19	199
	百日咳													0
第二種	麻疹													0
	流行性耳下腺炎		1											1
第二種	風疹													0
	水痘			1				1						2
第二種	咽頭結膜熱													0
	新型コロナウイルス感染症	7	7	18	9	5	27	8	9	9	10	31	13	153
第二種	結核													0
	髄膜炎菌性髄膜炎													0
第三種	腸管出血性大腸菌感染症						1							1
	流行性角結膜炎				1									1
第三種	急性出血性結膜炎													0
	コレラ													0
第三種	細菌性赤痢													0
	腸チフス・パラチフス													0
第三種	溶連菌感染症	5	2	5	2		2	7	5	3	2	1	1	35
	ウイルス性肝炎													0
第三種	手足口病			1										1
	伝染性紅斑													0
第三種	マイコプラズマ感染症			1	1		4	9	12	12	2		2	43
	その他の （ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルス等）					1				1	2	2	2	8
第三種	ヘルパンギーナ													0
	帯状疱疹													0
第三種	その他													0
	合計	14	10	26	13	6	35	25	32	158	50	38	37	444

『令和6年度学校保健統計調査』
 (注1) 空欄は、該当者なしを示すものである。合計欄のみ該当者がなしでも0と表記。
 (注2) /は調査対象月でないことを示すものである。

3 就学児童疾病異常被患者数

令和6年11月末時点(単位:人)

項			目	男	女	合計	備 考	
① 就 学 予 定 者 数				299	271	570		
② 受 診 者 数				298	268	566		
検 査 ・ 項 目	③ 栄養状態	栄 養 不 良				0		
		肥 満 傾 向				0		
	④ 脊 柱 の 疾 病 及 び 異 常					0		
	⑤ 胸 郭 の 異 常			1	3	4		
	⑥ 皮 膚 疾 患			10	8	18		
	⑦ 心 臓 の 疾 病 及 び 異 常			7	4	11		
	⑧ 食 物 ア レ ル ギ ー			21	16	37		
	⑨ 結核	結核性の病気にかかったことがある者					0	
		家族や同居人で結核にかかったことがある者					0	
		過去3年以内に通算して半年以上、 海外に住んでいたことがある者		3	1	4		
		BCGの接種を受けたことがある者		287	261	548		
		結核検査のための胸部X線撮影を したことがある者			1	1		
	⑩	裸 眼 視 力 0.3 未 満 (両目又は、片目が0.3未満の者)		8	7	15		
		眼 鏡 等 装 着 測 定 者		3	6	9		
⑪ そ の 他 の 疾 病 及 び 異 常				5	4	9		
⑫ 歯・ 口腔 の 疾 病 異 常	う歯	処 置 完 了 者	34	22	56			
		未 処 置 歯 の あ る 者	60	42	102			
		その他の歯・口腔の疾病及び異常		24	16	40		

(注) 空欄は、該当者なしを示すものである。合計欄のみ該当者がなしでも0と表記。

Ⅲ 各種検診検査結果

1 心臓検診検査結果

小学校

(単位：人)

校 種	受診者数	有所見者数	有 所 見 者 内 訳			
			先天性心疾患	後天性心疾患	その他の心疾患	心電図異常
1 年生	571	15	12			3
他学年	12	3	1			2
合計	583	18	13	0	0	5

中学校

(単位：人)

校種	受診者数	有所見者数	有 所 見 者 内 訳			
			先天性心疾患	後天性心疾患	その他の心疾患	心電図異常
1 年生	573	9	6			3
他学年	15	4				4
合計	588	13	6	0	0	7

小・中学校全体

(単位：人)

校 種	受診者数	有所見者数	有 所 見 者 内 訳			
			先天性心疾患	後天性心疾患	その他の心疾患	心電図異常
小学校	583	18	13			5
中学校	588	13	6			7
合計	1,171	31	19	0	0	12

(注1) 空欄は、該当者なしを示すものである。合計欄のみ該当者がなしでも0と表記。

(注2) 心臓検診検査結果は、疾病異常等調査結果と対象に違いがあるため、数値が異なる。

小学校内訳(学校別・1年生のみ)

(単位:人)

校 種	受診者数	有所見者数	有 所 見 者 内 訳			
			先天性心疾患	後天性心疾患	その他の心疾患	心電図異常
第一小学校	56	1	1			
第二小学校	64	1	1			
第三小学校	60	4	3			1
村山学園 小学部	63					
大南学園 第七小学校	95	3	3			
第八小学校	87	1	1			
第九小学校	44					
第十小学校	62	2	1			1
雷塚小学校	40	3	2			1
合計	571	15	12	0	0	3

中学校内訳(学校別・1年生のみ)

(単位:人)

校 種	受診者数	有所見者数	有 所 見 者 内 訳			
			先天性心疾患	後天性心疾患	その他の心疾患	心電図異常
第一中学校	158	2	2			
村山学園 中学部	67	1	1			
第三中学校	101	2	1			1
大南学園 第四中学校	87					
第五中学校	160	4	2			2
合計	573	9	6	0	0	3

小学校内訳(学校別・他学年)

(単位：人)

校 種	受診者数	有所見者数	有 所 見 者 内 訳			
			先天性心疾患	後天性心疾患	その他の心疾患	心電図異常
第一小学校	1	1				1
第二小学校						
第三小学校	7	1	1			
村山学園 小学部	1					
大南学園 第七小学校	1					
第八小学校	1					
第九小学校	1	1				1
第十小学校						
雷塚小学校						
合計	12	3	1	0	0	2

中学校内訳(学校別・他学年)

(単位：人)

校 種	受診者数	有所見者数	有 所 見 者 内 訳			
			先天性心疾患	後天性心疾患	その他の心疾患	心電図異常
第一中学校	6	1				1
村山学園 中学部	1					
第三中学校	1					
大南学園 第四中学校	2					
第五中学校	5	3				3
合計	15	4	0	0	0	4

2 尿検査結果

学 校 名	一 次 検 査 (人)									陽性率 (%)
	検査者数	陽性者数	陽 性 者 内 訳							
			蛋白	糖	潜血	蛋・潜	蛋・糖	糖・潜	蛋・糖・潜	
第 一 小 学 校	360	6	1		5					1.7
第 二 小 学 校	351	8	3		4	1				2.3
第 三 小 学 校	359	8	1	2	4			1		2.2
村 山 学 園 小 学 部	366	7	2	1	4					1.9
大 南 学 園 第 七 小 学 校	621	15	3	1	11					2.4
第 八 小 学 校	617	9	2	1	6					1.5
第 九 小 学 校	273	6	2	1	2	1				2.2
第 十 小 学 校	395	8	3	1	3	1				2.0
雷 塚 小 学 校	230	2			2					0.9
合 計	3,572	69	17	7	41	3	0	1	0	全体 1.9

学 校 名	一 次 検 査 (人)									陽性率 (%)
	検査者数	陽性者数	陽 性 者 内 訳							
			蛋白	糖	潜血	蛋・潜	蛋・糖	糖・潜	蛋・糖・潜	
第一中学校	533	26	8		17	1				4.9
村山学園 中学部	195	7	2	1	3	1				3.6
第三中学校	301	16	4	2	10					5.3
大南学園 第四中学校	262	15	8	1	6					5.7
第五中学校	480	25	8		15	2				5.2
合計	1,771	89	30	4	51	4	0	0	0	全体 5.0

(注1) 空欄は、該当者なしを示すものである。合計欄のみ該当者がなしでも0と表記。

(注2) 尿検査結果は、疾病異常等調査結果と対象に違いがあるため、数値が異なる。

二 次 検 査 (人)									陽性率 (%)
検査者数	陽性者数	陽 性 者 内 訳							
		蛋白	糖	潜血	蛋・潜	蛋・糖	糖・潜	蛋・糖・潜	
5	3			3					0.8
7	1			1					0.3
8	2		1	1					0.6
7	2		1	1					0.5
15	4		1	3					0.6
9	2			2					0.3
5	4	1		2	1				1.5
8	2			1	1				0.5
2									0.0
66	20	1	3	14	2	0	0	0	全体 0.6

二 次 検 査 (人)									陽性率 (%)
検査者数	陽性者数	陽 性 者 内 訳							
		蛋白	糖	潜血	蛋・潜	蛋・糖	糖・潜	蛋・糖・潜	
24	4	1		2	1				0.8
4	1					1			0.5
15	2			2					0.7
14	2	1		1					0.8
19	2			2					0.4
76	11	2	0	7	1	1	0	0	全体 0.6

}

学 校 保 健 統 計 書

令 和 6 年 度

発行年月	令和7年9月
発 行	武蔵村山市教育委員会
編 集	武蔵村山市教育委員会教育部教育総務課 〒208-8501 武蔵村山市本町一丁目1番地の1 TEL 042 (565) 1111 (代表) 内線422・426

「令和 7 年度教育課題夏季研修」出席状況について

1 開催年月日

令和 7 年 8 月 4 日（月）及び 5 日（火）

2 会場

武蔵村山市民総合センター（教育センター）3 階研修室

3 研修テーマ

回	テーマ
第 1 回	まちづくり学習を通じた地域を育てる力の育成
第 2 回	不登校児童・生徒への対応について
第 3 回	学校・学級経営に生かすアンガーマネジメントの実践
第 4 回	デジタルを活用したこれからの学びの理論と実践

4 参加者数（人）

学校名	第 1 回	第 2 回	第 3 回	第 4 回
第 一 小 学 校	3	2	2	2
第 二 小 学 校	0	0	0	0
第 三 小 学 校	0	1	1	2
第 八 小 学 校	4	4	3	4
第 九 小 学 校	2	5	7	3
第 十 小 学 校	0	0	0	0
雷 塚 小 学 校	3	2	4	3
小中一貫校村山学園	1	1	1	0
大南学園第七小学校	2	1	2	2
大南学園第四中学校	1	3	1	1
第 一 中 学 校	0	0	0	0
第 三 中 学 校	1	4	5	3
第 五 中 学 校	1	1	2	1
他 地 区	4	5	5	4
合 計	22	29	33	25

令和 7 年度

『武蔵村山市版』
全国学力・学習状況調査
結果報告書

令和 7 年 9 月 19 日

武蔵村山市教育委員会

【目次】

1	調査の概要	1
2	教科に関する調査の結果	2
3	各教科の成果と課題【国語】	3
4	各教科の成果と課題【算数・数学】	4
5	各教科の成果と課題【理科】	5
6	児童・生徒質問調査の結果	6
7	各教科の成果と児童・生徒質問調査とのクロス集計	9

令和7年度「全国学力・学習状況調査」の結果について

1 調査の概要

(1) 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

(令和7年度全国学力・学習状況調査に関する実施要領より)

(2) 調査の対象学年及び対象児童・生徒数（実施児童・生徒数）

ア 市立小学校 第6学年 9校 616人（585人）

イ 市立中学校 第3学年及び中学部第9学年 5校 609人（551人）

(3) 調査の内容

ア 教科に関する調査（国語、算数・数学、理科）

イ 学習意欲、学習方法、学習環境、生活諸側面等に関する質問調査

ウ 学校における指導方法に関する取組や学校における人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する質問調査

(4) 調査の方式

悉皆調査

(5) 調査実施日

ア 教科に関する調査 令和7年4月17日（木）

※中学校理科のみ4月14日（月）～17日（木）のうち

あらかじめ指定された1日

イ 児童生徒質問紙調査 令和7年4月14日（月）から令和7年4月30日（水）までの間で、各学校の状況に応じて実施

ウ 学校質問紙調査 令和7年4月に実施

(6) 調査時間

ア 小学校 国語、算数、理科 45分 児童質問調査 20分程度

イ 中学校 国語、数学、理科 50分 生徒質問調査＋操作練習 25分程度

(7) 調査結果の活用

児童・生徒一人一人の学習状況の改善に役立てるとともに、各学校における授業の改善、市における学力向上のための施策の充実に役立てる。

2 教科に関する調査の結果

(1) 概要

本市の各校種・各教科の平均正答率は、全国及び東京都の平均正答率を下回っている。

ただし、中学校の平均正答率の充足率においては、令和4年度調査（小学校第6学年在籍時）と比較し、各教科で上昇しており、同一学習集団における学力の伸びが見られた。

平均正答率が低い問題については、指導の改善・充実を図り、学習内容を定着させていく必要がある。

なお、本年度の中学校理科は、MEXCBTを活用したオンライン方式で実施したが、各中学校でのネットワークトラブルにより想定していた環境での実施が叶わなかった。環境の状況が正答率に影響していることは否定できない。

(2) 平均正答率〔％〕 ※（ ）は全国平均正答率に対する充足率

	小学校			中学校		
	国語	算数	理科	国語	数学	理科
本市	57 (85.3)	47 (81.0)	45 (78.8)	51 (93.9)	42 (87.0)	23.3 (48.2)
都(公立)	70	64	60	57	53	48.3
全国(公立)	66.8	58.0	57.1	54.3	48.3	48.3

【参考】

校種	小学校			中学校		
教科	国語	算数	理科	国語	数学	理科
年度	国語	算数	理科	国語	数学	理科
令和6年度	56 (82.7)	52 (82.0)		51 (87.7)	45 (85.7)	
令和5年度	57 (84.8)	53 (84.8)		62 (88.8)	44 (86.2)	
令和4年度	53 (80.7)	53 (83.8)	54 (85.3)	63 (91.3)	42 (81.7)	43 (87.2)
令和3年度	52 (80.3)	59 (84.0)		57 (88.2)	50 (87.4)	
令和2年度						
令和元年度	51 (79.9)	57 (85.5)		69 (94.7)	50 (83.6)	

※ 令和2年度調査は、新型コロナウイルス感染症の影響等を考慮し、実施していない。

※ 令和元年度（平成31年度）及び令和5年度は中学校において英語の調査を実施し、令和5年度については、「話すこと」調査を実施した。

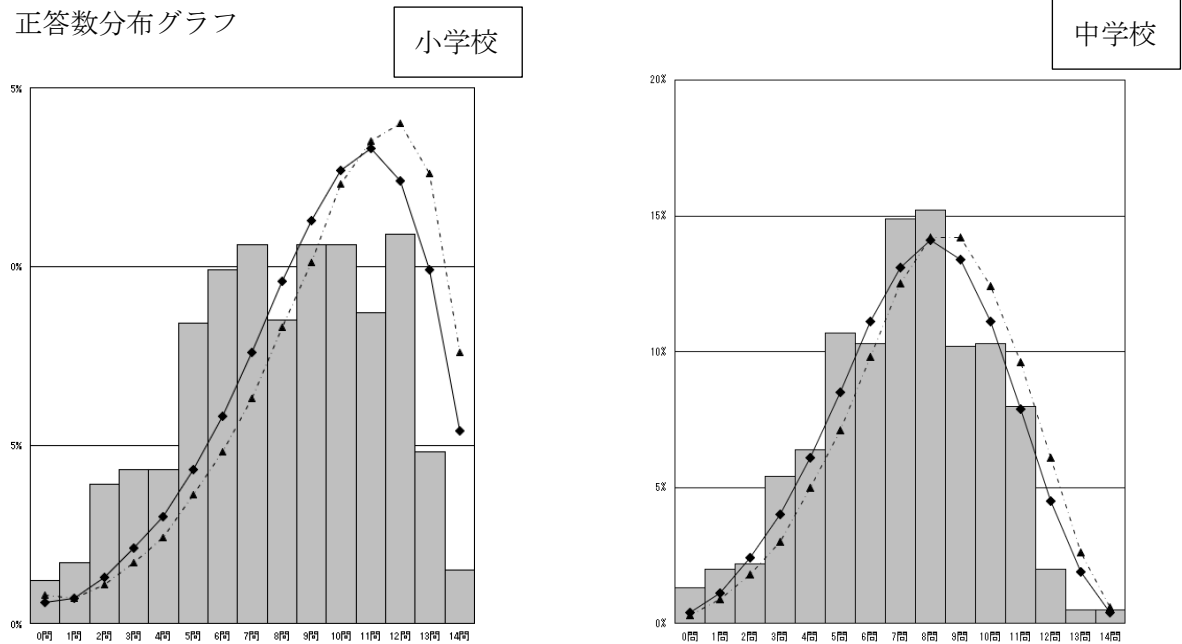
【本市平均正答率・平均正答数】（ ）は全国平均正答率・平均正答数に対する充足率
令和元年度 51% (91.0%)

令和5年度 41% (89.9%) 「話すこと」0.4問 (66.6%)

※ 充足率は小数第2位以下を切り捨てた数値で表示している。

3 各教科の成果と課題【国語】

(1) 正答数分布グラフ



※ 横軸：正答数、縦軸：割合
 ※ 棒グラフ：武蔵村山市 折れ線グラフ▲：東京都（公立） 折れ線グラフ◆：全国（公立）

(2) 平均正答率〔％〕

		学習指導要領の内容						問題形式		
		(1)	(2)	(3)	A	B	C	選択式	短答式	記述式
小学校	市	61.5	53.0	74.7	59.4	60.4	46.4	57.3	63.8	44.3
	都	77.9	66.9	83.8	69.9	72.4	61.0	68.7	80.0	59.3
	国	76.9	63.1	81.2	66.3	69.5	57.5	64.7	78.5	58.8
中学校	市	44.6			48.7	49.5	59.9	60.9	67.9	22.1
	都	51.7			55.0	56.5	65.0	67.1	75.5	28.2
	国	48.1			53.2	52.8	62.3	63.9	73.6	25.3

※ (1)言語の特徴や使い方に関する事項 (2)情報の扱い方に関する事項
 (3)我が国の言語文化に関する事項

※ A：話すこと・聴くこと B：書くこと C：読むこと

(3) 成果と課題

ア 成果

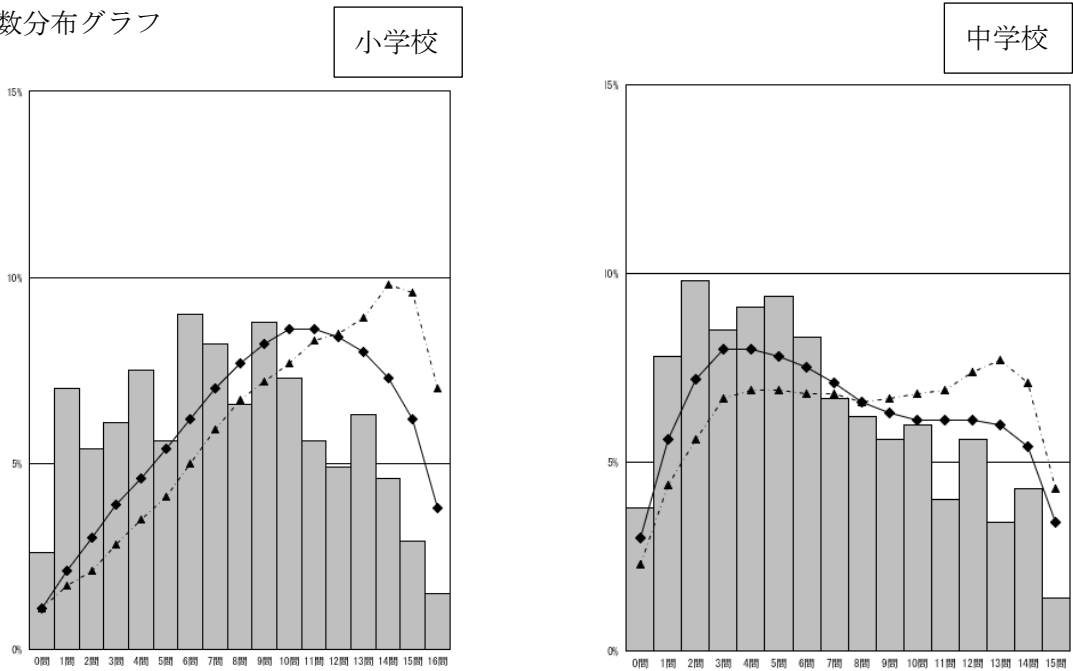
読解問題や基礎的知識を問う設問では、一定の得点率が維持され、特に短文の要旨把握では全国平均との差が縮小傾向にある。

イ 課題

全国平均との差が約 10%と大きく、特に記述問題では無解答率が高く、考えを文章化する力の育成が課題である。

4 各教科の成果と課題【算数・数学】

(1) 正答数分布グラフ



※ 横軸：正答数、縦軸：割合
 ※ 棒グラフ：武蔵村山市 折れ線グラフ▲：東京都（公立） 折れ線グラフ◆：全国（公立）

(2) 平均正答率〔％〕

		学習指導要領の内容					問題形式		
		A	B	C 1	C 2	D	選択式	短答式	記述式
小学校	市	51.4	45.4	40.8	46.6	51.3	58.8	51.6	21.0
	都	68.3	61.2	60.5	64.9	67.6	73.5	69.3	40.7
	国	62.3	56.2	54.8	57.5	62.6	67.2	64.0	34.9
中学校	市	36.3	38.9		40.0	58.0	48.7	45.9	32.8
	都	49.1	51.4		52.4	63.1	58.2	56.3	45.7
	国	43.5	46.5		48.2	58.6	54.0	52.0	39.6

※ A：数と計算（小）、数と式（中） B：図形
 C 1：測定 C 2：変化と関係（小）、関数（中） D：データの活用

(3) 成果と課題

ア 成果

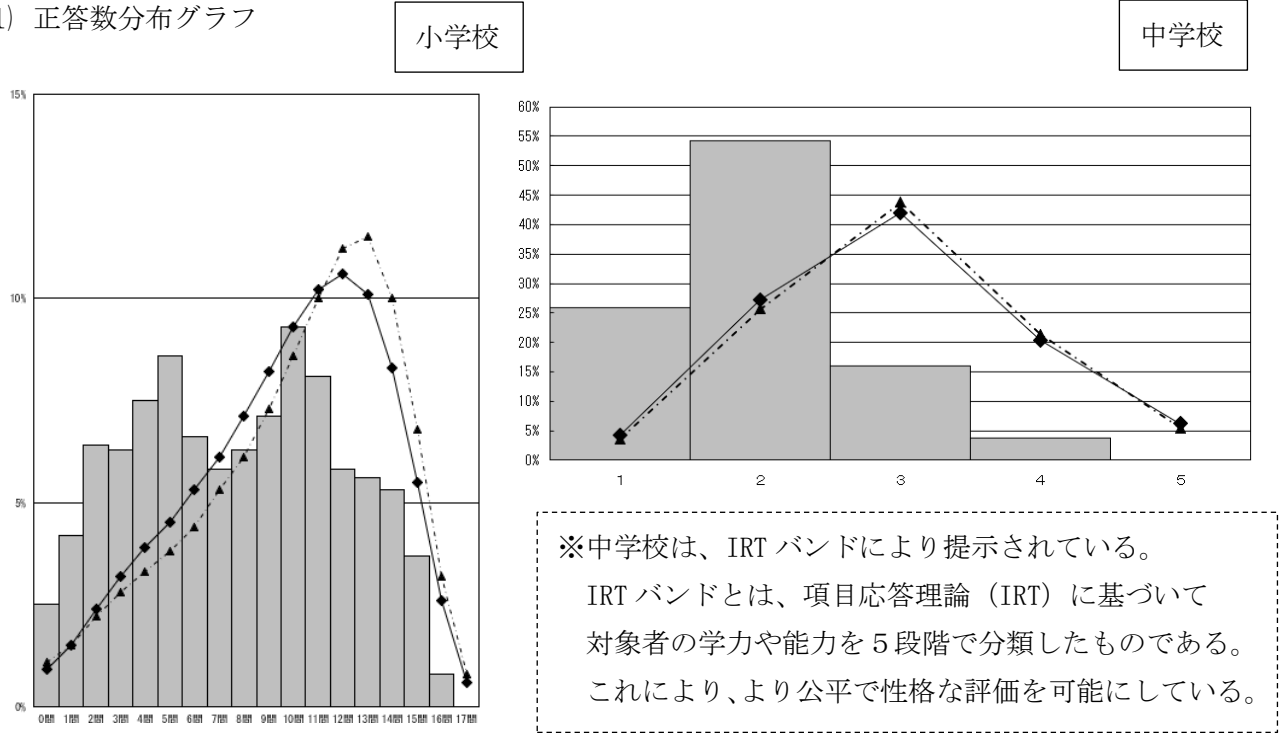
基礎計算や単純な文章題、代数の基礎分野では全国平均との差が縮小傾向にあり、基礎学力の一定の定着が確認できる。

イ 課題

全国平均との差が依然大きく、複雑な文章題や証明問題、関数の応用で無解答率が高く、思考力・表現力の育成が課題である。

5 各教科の成果と課題【理科】

(1) 正答数分布グラフ



※ 横軸：正答数、縦軸：割合

※ 棒グラフ：武蔵村山市 折れ線グラフ▲：東京都（公立） 折れ線グラフ◆：全国（公立）

(2) 平均正答率〔%〕

		学習指導要領の内容				問題形式		
		A 1	A 2	B 1	B 2	選択式	短答式	記述式
小学校	市	35.9	42.1	36.7	55.4	44.2	55.2	31.9
	都	49.9	53.7	54.1	69.1	57.9	70.6	46.6
	国	46.7	51.4	52.0	66.7	54.7	69.7	45.2
中学校	市	非公表						
	都							
	国							

※ A 1 「エネルギー」を柱とする領域 A 2 「粒子」を柱とする領域
 B 1 「生命」を柱とする領域 B 2 「地球」を柱とする領域

(3) 成果と課題

ア 成果

観察や実験結果を基にした基礎的な問題では、児童の理解が定着していることが確認できた。

イ 課題

全国平均との差が 12.1%と大きく、多くの問題で全国平均を下回っており、特に論理的思考を要する応用問題での正答率向上が課題である。

6 児童・生徒質問調査の結果（一部抜粋）

※数値は「よく行った」、「どちらかといえば、行った」等、肯定的な回答の割合の合計値（％）

(1) 肯定的な回答が、小学校・中学校でどちらかでも全国平均より上回った質問事項一覧

質問事項 () は質問番号	小学校第 6 学年			中学校第 3 学年		
	市	都	国	市	都	国
(26) 地域の大人に、授業や放課後などで勉強やスポーツ、体験活動に関わってもらったり、一緒に遊んでもらったりすることがあります。か。(習い事は除く)	42.5	39.5	39.4	30.5	31.2	29.5
(31) (5年生) 1、2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか。	60.6	73.4	68.6	66.3	73.5	63.0
(44) 国語の勉強は得意ですか。	58.7	64.3	61.4	56.1	51.8	51.4
(46) 国語の授業の内容はよく分かりますか。	75.4	81.5	82.8	81.3	78.5	77.0
(52) 算数・数学の勉強は得意ですか。	57.6	66.2	60.3	48.2	47.6	46.0
(53) 算数・数学の勉強は好きですか。	58.8	61.8	57.9	55.5	55.6	53.8

本市の児童・生徒は、地域の大人と関わる機会が多いことが分かる。

また、算数・数学の学習に前向きである児童・生徒が多く、これは学力向上推進委員会の昨年度の取組である「算数・数学の補助学習」の効果が出ている可能性がある。

(2) 肯定的な回答が、小学校・中学校でどちらかでも全国平均より 10%以上下回った質問事項一覧

質問事項 () は質問番号	小学校第 6 学年			中学校第 3 学年		
	市	都	国	市	都	国
(10) 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。	60.6	70.9	70.6	58.4	72.8	73.2
(22) あなたの家には、およそどれくらいの本がありますか(雑誌、新聞、教科書は除く)。	(0～25冊と答えた割合)					
	51.7	28.8	36.8	47.4	35.1	38.9
(28) (5年生) 1・2年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどの ICT 機器を、どの程度使用しましたか。	24.9	50.4	46.7	20.0	55.6	53.2
(29-1) あなたは自分が PC・タブレットなどの ICT 機器で文章を作成する(文字、コメントを書くなど) ができると思いますか。	70.6	84.7	81.8	75.5	86.5	83.6

(29-3)あなたは自分がPC・タブレットなどのICT 機器を使って情報を整理する（図、表、グラフ、思考ツールなどを使ってまとめる）ことができると思いますか。	58.5	73.8	69.3	54.7	66.9	63.3
(30-1) 5年生までの学習の中でPC・タブレットなどのICT 機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。（1）自分のペースで理解しながら学習を進めることができる。	64.5	81.9	81.3			
(30-3)（3）楽しみながら学習を進めることができる。	75.4	84.7	85.5			
(30-5)（5）自分の考えや意見を分かりやすく伝えることができる。	61.9	78.9	77.6			
(30-6)（6）友達と考えを共有したり比べたりしやすくなる。	70.1	84.8	84.6			
(32)（5年生）1・2年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。	69.7	81.0	80.3	72.4	78.8	77.7
(33)（5年生）1・2年生までに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか。	65.2	79.4	77.8	63.8	72.7	70.6
(34)（5年生）1・2年生までに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか。	72.4	82.3	83.4	74.1	79.7	79.3
(35)学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。	73.8	84.7	84.9	77.8	85.2	84.7
(36)学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか。	68.6	78.9	79.4	66.3	74.8	73.4
(38)先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか。	77.2	83.7	87.4	77.8	82.9	83.8
(40)総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか。	72.5	84.3	82.3	71.1	82.7	79.5

(42) 学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか。	70.9	79.6	80.8	74.9	77.3	77.3
(51) 国語の授業で、目的に応じて説明的な文章を読み、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けていますか。	69.4	79.6	79.1			
(66) 自然の中や日常生活、理科の授業において、理科に関する疑問を持ったり問題を見いだしたりしていますか。	58.5	68.9	68.9			
(68) 理科の授業では、問題に対して答えがどのようなになるのか、自分で予想（仮説）を考えていますか。	75.1	85.9	85.7			
(70) 理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを振り返って考えていますか。	62.8	75.4	76.0			

今年度の調査対象児童・生徒では、困ったことや不安があった際に、学校の大人には相談しにくいと感じている傾向がある。

また、デジタル機器を使用した授業を受けている傾向が低く、特に小学生では、その傾向が以降の質問への肯定的な回答率の低さに影響を与えている可能性がある。

中学生においては、おおむね全国平均と違いが無い傾向にある。

7 各教科の成果と児童・生徒質問調査とのクロス集計（一部抜粋）

- 数値は全て、各教科の平均正答率（％）を表している。
- 各質問事項において、全ての教科のそれぞれの回答間で小学校は５％以上、中学校は３％以上の差があった質問事項のみを抜粋している。
※例えば、小学校質問事項 16 (国語) に関しては、回答 1－回答 2＝8.1％、回答 2－回答 3＝5.8％、回答 3－回答 4＝6.8％と全ての差が５％以上のため抜粋している。
- 以下に抜粋した質問事項について、本市においては、肯定的な回答をすることが各教科の成果に影響を与えている可能性があることが分かる。

【小学校】

質問事項 () は質問番号	教科	回答 1 : している (できている)	回答 2 : どちら かといえば、し ている (でき ている)	回答 3 : あまり していない (で きていない)	回答 4 : 全くし ていない (でき ていない)
(16) 分からないことやくわしく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか。	国語	65.3	57.2	51.4	44.6
	算数	56.5	48.0	39.2	29.2
	理科	53.2	46.5	40.0	28.2
(29-4) あなたは自分が PC・タブレットなどの ICT 機器を使って学校のプレゼンテーション（発表のスライド）を作成することができると思いますか。	国語	66.0	57.2	49.5	38.3
	算数	57.2	46.6	36.7	30.8
	理科	54.2	46.1	36.1	30.2
(30-5) 5年生までの学習の中で PC・タブレットなどの ICT 機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。(5) 自分の考えや意見を分かりやすく伝えることができる。	国語	64.6	58.4	52.2	46.3
	算数	56.4	47.8	41.3	35.5
	理科	53.5	47.5	39.7	33.9
(32) 5年生までに受けた授業では、課題解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。	国語	65.6	57.7	51.6	43.1
	算数	58.6	47.1	39.5	34.1
	理科	56.8	45.4	38.9	32.8
(52) 算数の勉強は得意ですか。	算数	64.8	48.8	38.9	28.2
(53) 算数の勉強は好きですか。	算数	59.5	46.0	43.3	34.6
(54) 算数の授業の内容はよく分かりますか。	算数	61.1	46.1	31.5	22.4
(56) 算数の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できていますか。	算数	55.1	44.3	36.8	25.0

(57) 算数の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか。	算数	55.8	45.9	38.9	30.3
(58) 算数の授業で、どのように考えたのかについて説明する活動をよく行っていますか。	算数	60.5	49.0	40.1	30.4
(69) 理科の授業で、観察や実験の結果から、どのようなことが分かったのか考えていますか。	理科	52.9	44.0	36.6	29.4

【中学校】

質問事項 () は質問番号	教科	回答１：している (できている)	回答２：どちら かといえば、し ている (でき ている)	回答３：あまり していない (で きていない)	回答４：全くし ていない (でき ていない)
(58) 数学の授業で、どのように考えたのかについて説明する活動をよく行っていますか。	数学	58.2	45.2	38.4	34.8
(59) 文字式を用いた説明や図形の証明を読んで、書かれていることを理解することができますか。	数学	58.5	49.3	29.7	24.7

本市の児童は、学習を進める際や課題を解決する際に、自分で学び方を考えたり、自分から取り組んだりすることで、全ての教科に良い影響を与えている可能性があることが分かる。

また、デジタルを活用して自分の考えや意見を分かりやすく伝えることができたり、発表スライド等を作成できたりすることが、全ての教科に良い影響を与えている可能性があることが分かる。

そして、特に算数においては、質問事項の内容が教科の成果に大きく影響を与えている可能性があることが分かる。

本市の生徒は、特に数学においては、質問事項の内容が教科の成果に大きく影響を与えている可能性があることが分かる。

令和 7 年度武蔵村山市立学校研究発表会について

令和 7 年 9 月 1 日現在

研究指定	発表校	日 時	研究主題	講 師	発表内容
【市】 令和 6・7 年度 特色ある学校づくり推進校	第十小学校	令和 7 年 12 月 5 日（金） 13 時 30 分から 16 時 00 分まで	武蔵村山市まちづくり学習の充実 ～ファシリテーションを活用した、 習得と探究のサイクル～	株式会社ひとまち代表取締役 ちよん せいこ 先生 武蔵野大学工学部 サステイナビリティ /環境システム学科長・教授 白井 信雄 先生	授業公開、研究発表 及び講師講演
【市】 令和 6・7 年度 特色ある学校づくり推進校	第五中学校	令和 8 年 2 月 13 日（金） 13 時 30 分から 16 時 00 分まで	生命尊重と思いやりの心をもった 生徒の育成	東京理科大学 教育支援機構 教職教育センター 特任教授 長野 基 先生	授業公開、研究発表 及び講師講演

第 20 回地区ふれあいスポレク大会の開催について

- 1 主 催 武蔵村山市教育委員会
- 2 主 管 4 地区ふれあいスポレク大会実行委員会
- 3 開 催 日 令和 7 年 10 月 19 日（日）※雨天の場合、縮小開催予定

4 地区区分

- 中藤地区 17 自治会（鍛冶ヶ谷戸、谷津、入り、向山、神明、中藤団地、原山、原山第一、萩ノ尾、中村第一、中村第二、中村第三、馬場、横田、日の出、新海道、平和台第一）
- 西部地区 10 自治会（三ツ藤、村山道下、山王森、峰、後ヶ谷戸、宿、残堀、伊奈平、岸、中原）
- 南部地区 15 自治会（しのめ、平和台第二、マイホームランド玉川上水、大南五丁目、大南、上水台、第 2 ブロック、1101、1110 号棟、1111 号棟、1112、緑が丘第一、緑が丘第二、緑が丘第 3、緑が丘第 5、）
- 北部地区 13 自治会（雷塚、学園、むさしの宿舎、第 6 ブロック、武蔵村山団地第 8 ブロック、村山団地第 11 ブロック、12 ブロック、緑が丘第六、緑が丘第 7、緑が丘第 8、緑が丘第九、緑が丘第 11、村山団地 42 号棟）

5 スポレク大会会場及び実行委員会

区分 地区名	会 場	実行委員会役員		
		実行委員長	副実行委員長	会計
中藤地区	第一中学校校庭 (午前 9 時開始)	佐藤 真言 (スポーツ協力員連絡会会長)	池亀 武夫 (日の出自治会長) 伊東 和明 (スポーツ協力員連絡会副会長)	浦野 朋子 (スポーツ協力員) 小林 充子 (スポーツ協力員)
西部地区	総合運動公園運動 場第 2 運動場 (午前 9 時開始)	斎藤 大樹 (スポーツ協力員連絡会会長)	高橋 良行 (スポーツ協力員連絡会副会長) 梶野 謙丈 (残堀自治会長)	加藤 美智子 (スポーツ協力員) 宮後 弥生 (スポーツ協力員)
南部地区	大南公園野球場 (午前 9 時開始)	松田 匡 (スポーツ協力員連絡会会長)	川本 隆良 (平和台第二自治会長) 小林 徹 (スポーツ協力員連絡会副会長)	藤原 美幸 (スポーツ協力員連絡会副会長) 橋口 大介 (スポーツ協力員)
北部地区	雷塚公園野球場 (午前 9 時開始)	岡本 忠治 (スポーツ協力員連絡会会長)	吉澤 幹郎 (学園自治会長) 山本 武彦 (緑が丘第 7 自治会長)	宮野 麗子 (スポーツ協力員) 富田 弘恵 (スポーツ推進委員)

6 プログラム（案）

	中藤地区	西部地区	南部地区	北部地区
会場	第一中学校校庭	総合運動公園運動場 (第2運動場)	大南公園野球場	雷塚公園野球場
1	開会式 (9時)	開会式 (9時)	開会式 (9時)	開会式 (9時)
2	ミニ・グラウンドゴルフ	ホールインワン競争	ボッチャ (デモンストレーション)	ウルトラクイズ
3	パン食い	あけてびっくり!?	ウルトラクイズ	グラウンドゴルフ フリレー
4	玉入れ	2人でサンドイッチ	ホールインワン 大会	パラソル輪投げ
5	みーつけた!	お玉リレー	キッズレース	ボールでポン!
6	「クッブ」をや ってみよう!	みんなの玉入れ	あけてびっくり り!?	お宝つり
7	閉会式	ウルトラクイズ	じゃんけん大会	お山の大將
8		閉会式	閉会式	閉会式

※ 各地区、実行委員会にて検討している。

第 5 2 回武蔵村山市民駅伝競走大会の開催について

- 1 主 催 武蔵村山市教育委員会
- 2 期 日 令和 7 年 1 2 月 1 4 日（日） 小雨決行
 午前 8 時 選手受付（総合体育館）
 午前 9 時 開会宣言（総合体育館駐車場）
 午前 9 時 4 5 分 スタート（女子の部、小学生男子の部、小学生女子の部、中学生男子の部、中学生女子の部）
 午前 1 0 時 スタート（一般の部、地域の部）
 午後 0 時 3 0 分 表彰式及び閉会式
 （総合体育館第一体育室）

- 4 コー ス 市内 2 周・6 区間 1 4 . 7 5 k m（別紙コース図参照）

区間	始点 ～ 終点	距離
1 区	総合体育館前～宿交差点左折～田島内科クリニック	2. 95 k m
2 区	田島内科クリニック～大曲り交差点折返し～市役所前	1. 50 k m
3 区	市役所前～宿交差点右折～市道 1 7 号線折返し～総合体育館前	2. 80 k m
4 区	総合体育館前～第 1 運動場入口折返し～宿交差点左折～田島内科クリニック	3. 20 k m
5 区	田島内科クリニック～大曲り交差点折返し～市役所前	1. 50 k m
6 区	市役所前～宿交差点右折～市道 1 7 号線折返し～総合体育館前	2. 80 k m

- 5 参加資格 市内在住・在勤・在学者（小学 4 年生以上）で構成されるチーム

- 6 編 成 1 チーム 1 0 人以内（監督 1 人、選手 6 人、補欠 3 人以内）
 ※監督は、選手を兼ねることができる。（小学生・中学生の部の監督は、成人とし、選手を兼ねることはできない。また、補欠競技者はなるべく登録すること。複数チームでの参加の場合、補欠選手の重複は認めるが、複数チームでの出場は認めない。）

7 部門及び募集数

部門	内容
一般の部	事業所、学校、クラブ等に所属する者で編成されたチーム（男女混合も可）
地域の部	同一自治会内に居住する者で編成されたチーム（男女混合も可）
女子の部	高校生以上の女子で編成されたチーム
小学生男子の部	小学生男子で編成されたチーム（男女混合も可）
小学生女子の部	小学生女子で編成されたチーム
中学生男子の部	中学生男子で編成されたチーム
中学生女子の部	中学生女子で編成されたチーム
特別参加チーム	姉妹都市栄村村民等主催者が認めた団体により編成されたチーム

※ 募集数は、先着140チームとする。

- 8 申込み (1) 申込期間 令和7年10月3日(金)から同月27日(月)まで（定員になり次第終了）
 (2) 申込方法 L o G o フォームからの申込み又は所定の申込用紙に必要事項を記入の上、スポーツ振興課へ持参する。

- 9 参加料 (1) 一般の部、地域の部、女子の部 1チーム 6,000円
 (2) 小学生男子の部、小学生女子の部、中学生男子の部、中学生女子の部、特別参加チームは無料。

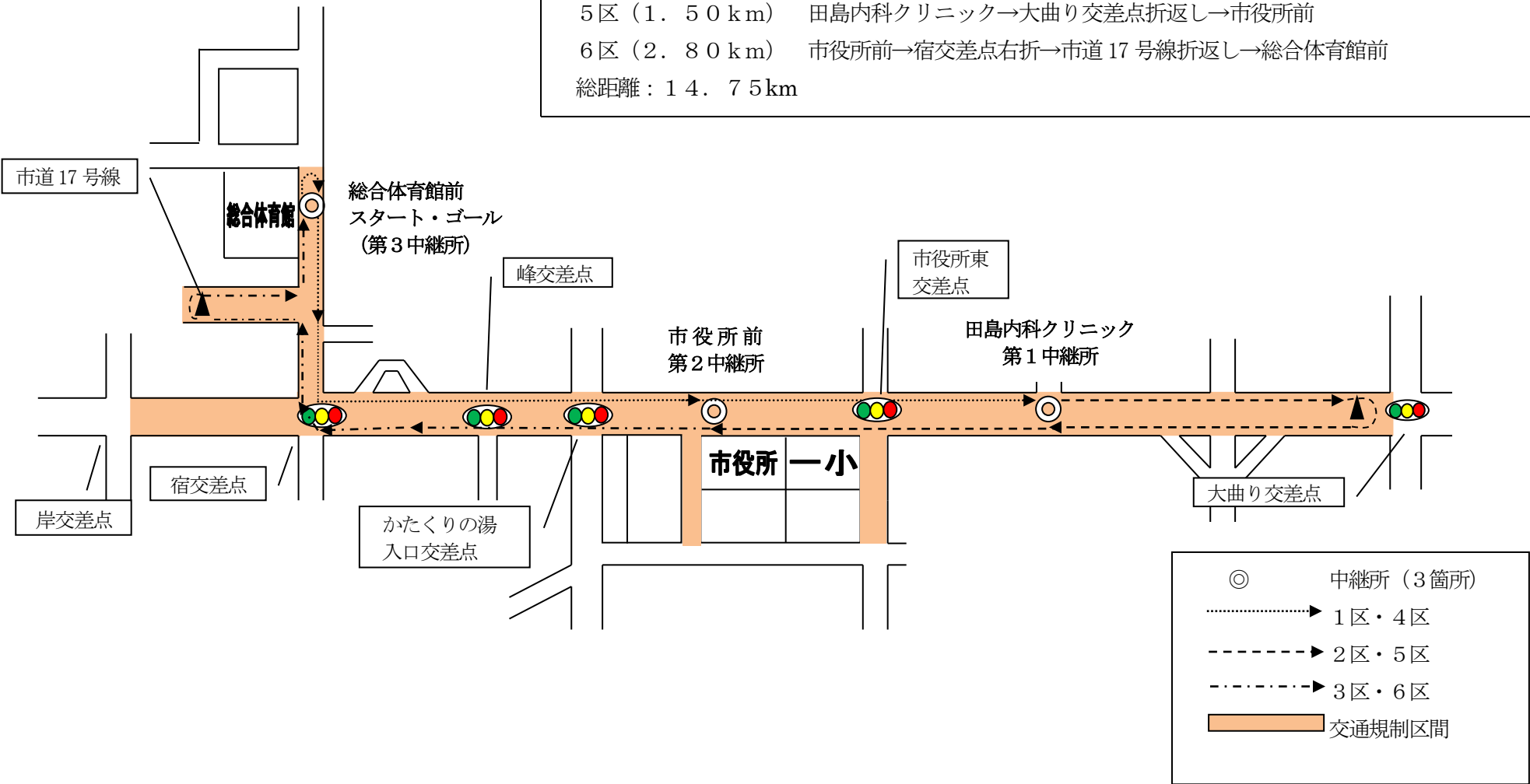
※ 参加料は、令和7年11月28日（金）の監督会議で納入する。気象状況による大会中止や、チーム事由により大会を棄権した場合など、納入後の返金はしないものとする。

- 10 表彰 (1) 各部門の優勝から第3位までのチームに賞状及びメダルを贈る。
 (2) 各部門とも区間の最高記録者には、区間記録賞を贈る。
 (3) 原則として参加チームが、3チーム未満の部門はオープン参加とし、表彰は行わない。

- 11 監督会議 令和7年11月28日（金） 午後7時から
 中部地区会館（市役所4階）401大集会室

大会コース図

区間・距離	
1区 (2.95 km)	総合体育館前→宿交差点左折→田島内科クリニック
2区 (1.50 km)	田島内科クリニック→大曲り交差点折返し→市役所前
3区 (2.80 km)	市役所前→宿交差点右折→市道17号線折返し→総合体育館前
4区 (3.20 km)	総合体育館前→第1運動場入口折返し→宿交差点左折→田島内科クリニック
5区 (1.50 km)	田島内科クリニック→大曲り交差点折返し→市役所前
6区 (2.80 km)	市役所前→宿交差点右折→市道17号線折返し→総合体育館前
総距離：14.75 km	



栄村との姉妹都市交流事業の開催について

- 1 目 的 姉妹都市栄村の伝統的な太鼓（栄ふるさと太鼓）と本市の太鼓団体が、太鼓を通じて文化交流を図る。
- 2 主 催 武蔵村山市教育委員会
- 3 実 施 日 令和 7 年 1 0 月 2 5 日（土）・2 6 日（日）
- 4 場 所 栄村総合文化祭会場
- 5 日 程 1 0 月 2 5 日（土）
栄村の太鼓団体と、本市太鼓団体が合同練習及びリハーサルを行い交流を図る。

1 0 月 2 6 日（日）
ステージ演奏（午前 1 0 時 2 0 分～午前 1 1 時）

第56回 市民文化祭

(同時開催)生涯学習フェスティバル

期間:令和7年10月26日(日)～11月16日(日)の土・日曜日、祝日(入場無料)
会場:さくらホール(武蔵村山市民会館)他
主催:武蔵村山市文化協会(武蔵村山市民文化祭実行委員会) 共催:武蔵村山市教育委員会



	団体名・催し名	26日 (日)	1日 (土)	2日 (日)	3日 (月・祝)	8日 (土)	9日 (日)	15日 (土)	16日 (日)	会 場
生涯学習フェスティバル										展示室・駐車場・小ホール
ステージ部門	ウインドアンサンブル									大ホール
	日本舞踊									
	ミュージックフェスティバル									
	民謡									
	フラダンス									
	ハワイアン									
	和太鼓									
	吟剣詩舞									小ホール
	むさむらギターサークル									
	サーフベンチャーズ									
	混声さくら&おやじバンド									
	演劇									
	OTSUNA&さくらポップ									
	COG(ビッグバンド JAZZ)									
展示部門	俳句									会議室
	短歌									集会室
	切り絵									遊戯室
	美術展									展示室
	写真展									会議室
	いけ花									集会室
催事	武者&お姫様体験									展示室
	市民囲碁大会									和室
	茶道									和室

問合わせ先 武蔵村山市民文化祭実行委員会 事務局 TEL042-564-3692 須藤
武蔵村山市教育委員会教育部文化振興課 TEL042-565-1111 (内線658)

令和7年度

Program ~市民文化祭&生涯学習フェスティバル~

会 場	団体名・催し名	開催日	時間等	内 容
市民駐車場 展示室他	生涯学習フェスティバル	11月2日（日）	10時～15時	市民文化祭と同時開催（内容は、生涯学習フェスティバルのプログラムに記載）
大 ホ ー ル	ウインドアンサンブル	11月1日（土）	開演：18時	吹奏楽の名曲から映画音楽、唱歌など盛り沢山の楽しいステージです
	ミュージックフェスティバル	11月3日（祝）	開演：12時	市内音楽団体の合唱・器楽演奏と市内小中学校音楽クラブの発表・演奏会
	民 謡	11月8日（土）	開演：11時	民謡の演奏とダンス発表。※飛び入り参加者募集⇒（090-7827-0178）
	日本舞踊	11月2日（日）	開演：12時	日本舞踊愛好家による踊りの発表会
	フラダンス	11月9日（日）	開演：13時	市内のフラダンスチームによる発表会
	ハワイアン	11月15日（土）	開演：13時	フラハラウ オ カレオラニのフラダンスと、Lani Kai、ティーリーブズのバンド演奏
	和太鼓	11月16日（日）	開演：13時	和太鼓連盟の所属団体による和太鼓の演奏
小 ホ ー ル	吟剣詩舞	10月26日（日）	開演：10時	個人・団体による吟詠発表会
	むさむらギターサークル	11月1日（土）	開演：10時	クラシックギター演奏を、アンサンブルでお楽しみください。
	サーフベンチャーズ	11月1日（土）	開演：14時	ベンチャーズサウンドをお楽しみ下さい。
	生涯学習フェスティバル	11月2日（日）	10時～15時	公募による団体・個人の演奏・発表
	混声コールさくらの会 & おやじバンド	11月3日（祝）	16時～混声コール 17時～おやじバンド	歌とバンドの地域コミュニティーによる心温まるジョイントコンサート。ゲストに武蔵村山さくら合奏団
	演劇「転校生」	11月8日（土） ～9日（日）	開演 ⇒	8日（土）14時30分・18時30分 9日（日）11時・14時30分
	OTSUNA session & さくらポップ合唱団	11月15日（土）	開演：13時30分	市内高校OBによるポップスバンドと、さくらポップM・コミュニティー合唱団の共演
	COG（ビッグバンドJAZZ）	11月16日（日）	開演：13時30分	ジャズ・オーケストラの演奏をお楽しみください。
会議室	俳句展	11月1日（土） ～2日（日）	9時～16時30分（土） 9時～16時（日）	俳句を身近に！ 俳句教室：14時～15時
集会室	短歌展	11月1日（土） ～2日（日）	9時～16時30分（土） 9時～16時（日）	日常生活の一コマを詠んだ「短歌展」＋「源氏物語を詠む会」のご紹介
研修室	切り絵展	11月1日（土） ～2日（日）	9時～16時30分（土） 9時～16時（日）	一枚の紙をカッターで切った「切り絵」作品を展示します
展示室	美術展	11月15日（土） ～16日（日）	9時～16時30分（土） 9時～16時（日）	サークル・バラ、三ツ藤水彩画同好会、村山墨人会、一般参加作品
会議室	写真展	11月15日（土） ～16日（日）	9時～16時30分（土） 9時～16時（日）	市内グループと一般公募による写真展
集会室	いけ花	11月15日（土） ～16日（日）	9時～16時30分（土） 9時～16時（日）	よってかっしえクラブの「いけ花」グループによる作品の展示
展示室	武者＆お姫様体験	11月 2 日（日）	10時～16時	甲冑展示、甲冑の装着とお姫様体験、矢による的当てゲーム等
和室	武蔵村山市民囲碁大会	11月 2 日（日）	当日受付：12時 開始：12時30分	対局：名人戦、有段戦、級位戦 参加費：大人1000円、小中学生500円
和室	茶 道	11月16日（日）	10時～15時	天下人 秀吉から死を賜った茶聖 千利休が集大成した”茶の湯”をご堪能あれ！
大南 地区会館	童謡を歌う会	11月12日（水）	10時～11時30分 （予約不要）	ピアノ伴奏で楽しく日本と世界の名曲を歌う集い。どなたでも自由にご参加ください（無料）

第28回武蔵村山市生涯学習フェスティバルの開催について

- | | | |
|---|---------------|--|
| 1 | 主 催 | 生涯学習フェスティバル実行委員会 |
| 2 | 共 催 | 武蔵村山市教育委員会 武蔵村山市民会館 |
| 3 | 日 時 | 令和7年11月2日（日）午前10時から午後3時まで |
| 4 | 開 会 式 | 令和7年11月2日（日）午前9時30分から予定
(さくらホール小ホール) |
| 5 | 場 所 | ・ さくらホール（武蔵村山市民会館）
（小ホール、展示室、集会室、会議室、研修室）
・ 市役所市民駐車場 |
| 6 | 体験ブース | 8団体
ペーパークラフトのかご作り、紙ひこうき教室、ふわふわ
ボール壁打ち（テニササイズ）、和太鼓・鳴物の体験・演奏、
工作教室、変り面工作、ミニ生け花体験、村山音頭などの
唄や踊りの体験 |
| 7 | 舞台出演 | 6団体
郷土民謡、インスタコードの演奏、フォークソングの演奏、
洋楽ポップス・昭和歌謡、コーラス、手話ダンス |
| 8 | そ の 他
（販売） | 豆乳おからドーナッツ、焼き鳥、クロワッサン、パン、
焼きそば、フランクフルト、ポップコーン、わたあめ、飲物 |

武蔵村山市 第28回



生涯学習 フェスティバル 市民文化祭合同開催!

会場にゴミ箱はありませんので、ゴミは持ち帰ってください。ペットの入場はお断りしています。
食事は飲食エリアで行ってください。食べ物のお持ち帰りは控え、なるべく早くお召し上がりください

体験コーナー

- ペーパークラフトのかご作り（かご屋）
- 紙ひこうき教室（武蔵村山紙飛行機協会）
- ふわふわボール壁打ち（テニササイズ）
- 和太鼓・鳴物の体験、演奏（関東武蔵太鼓）
- 工作教室（東京土建一般労働組合大和村山支部）
- 変わり面工作（三多摩健康友の会）
- ミニ生け花体験（花・シンフォニア）
- 村山音頭などの唄や踊りの体験（こども民謡ひろば）

舞台出演

- 郷土民謡（土曜チャレンジ学校）
- インスタコードの演奏（伊藤 大祐）
- フォークソングの演奏（ひでとかず）
- 洋楽ポップス・昭和歌謡（クリーンハッチャーズ）
- コーラス（The Voice of + One）
- 手話ダンス（みにといぼくす）

飲食出店

- 豆乳おからドーナッツ、やきとり（SHOP ANNE）
- クロワッサンコルネ、パン（ソレイユ）
- やきそば、フランクフルト、ポップコーン、わたあめ、飲み物

11月2日(日) 雨天決行

午前10時から午後3時まで
市役所駐車場、武蔵村山市民会館



HP 番号 1017271

主催 生涯学習フェスティバル実行委員会
共催 武蔵村山市教育委員会、武蔵村山市民会館